

おんじゆく

昭和57年 7月

第226号

千葉県御宿町役場



(母と子の交通安全教室)

御宿町都市整備基本構想を策定

はじめに

御宿町はこれまで、恵まれた自然環境を生かした農漁業と観

光産業を基盤とし、中心市街地も生活環境の変化の少ない、民宿を含んだ住宅施設によって形成されてきた。

づくりのために

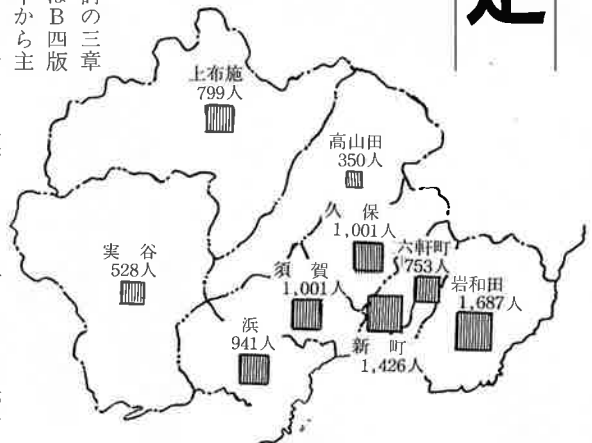


しかし近年、市街地周辺の山地区においては、夷隅地区開発事業「A地区」をはじめとする住宅団地、レクリエーション施設の大規模開発が計画され、すでに「A地区」は竣工も間近となっている。また既成市街地内においても農地の宅地化、あるいは高層建築の進出がみられる。こうした都市化の進展と、観光産業の高度化などに対応した市街地の整備や、街路、下水道等都市施設の推進を図ることが不可欠となり、このための適切な整備計画を早急に立てる必要があったので、第一段階として「都市整備基本構想」づくりの作業を進めてきたわけである。今回策定を終った基本構想は、これからの市街地整備にかかる都市計画のあり方や、公共施設の整備各種建設活動等の誘導にあたっての指針とするものであるが、この種の取りまとめは初めての試みであり、かつ限られた調査期間で、細部にわたって充分な検討ができたとは言えな

いので、今後町民のみならずのご示唆をおおきながら改善し、一層の充実を図っていきたい。

なお基本構想は、第一章 現況分析、第二章 都市整備基本構想、第三章 施策の検討の三章からなっていて、全文はB四版で六十九ページ。この中から主要部分を数回に分けてお知らせし、街づくりの進め方を皆さんと共に考えていくことにしたい。

図1-1 地区別人口分布



1. 現況分析

1-1 都市現況

(1) 人口

昭和三十年、旧御宿と旧布施・浪花村の一部の合併によって、現在の御宿町となった。当時の総人口は九千七百五十三人であったがこれをピークに以後昭和四十五年まで五年毎に四・五パーセントの減少が続き、昭和四十五年の総人口は八千四百七十五人となった。これは若年層を中心とする人口の転出が主要因となつてゐる。昭和四十五年

(2) 世帯数

以降はわずかながら増加に転換し、昭和五十五年の人口は八千四百八十六人である。

町域内の人口分布状況は、図1-1にみられるとおり、岩和田・新町の両地区の人口が最も多く、全体としては外房線と網代湾の間に発展した。現市街地内の居住者は全人口の約七割にあたる約六千人と推定される。

世帯数は人口減少にもかかわらず漸増し、昭和三十五年から四十五年までの十年間に六十九世帯増加(増加率で三・四パーセント)しており、さらに昭和四十五年から五十五年までに二百九十六世帯増加(同十四パー

住みよいまち

セント) となっている。

一方、一世帯当りの平均人員は昭和三十五年の四・五人から減少を続け、昭和五十五年には三・四人となっている。これらのことは本町においても核家族化の進行を如実に示しているといえる。

(3) 産業

本町の産業は、従来農水産業が主であったが、図1-2の産業別就業者数の経年変化にもみられるように、昭和三十年以降大きく変化している。

昭和三十五年では第一次産業の就業者数が全体の半数を占めていたが、昭和五十年にはわずかに十九・四パーセントに減少している。これに代って第二次、第三次産業の就業者構成率が高まり、特に第三次産業の増加が著しく、観光産業が本町の重要産業に成長していることがうかがえる。

(4) 土地利用現況

自然地形からみると、町域の約八割が丘陵地によって占められ、平坦地は丘陵地に開析された谷津と、網代湾に面した海岸部とその周辺に広がるのみである。町域全体の土地利用は、つぎの四つに大きく分けられる。

① 市街地 外房線以東網代湾までの家屋が連担する区域。

② 農村地域 落合川、清水川沿に発達した田畑と農村集落。

図1-3 調査地区別区分

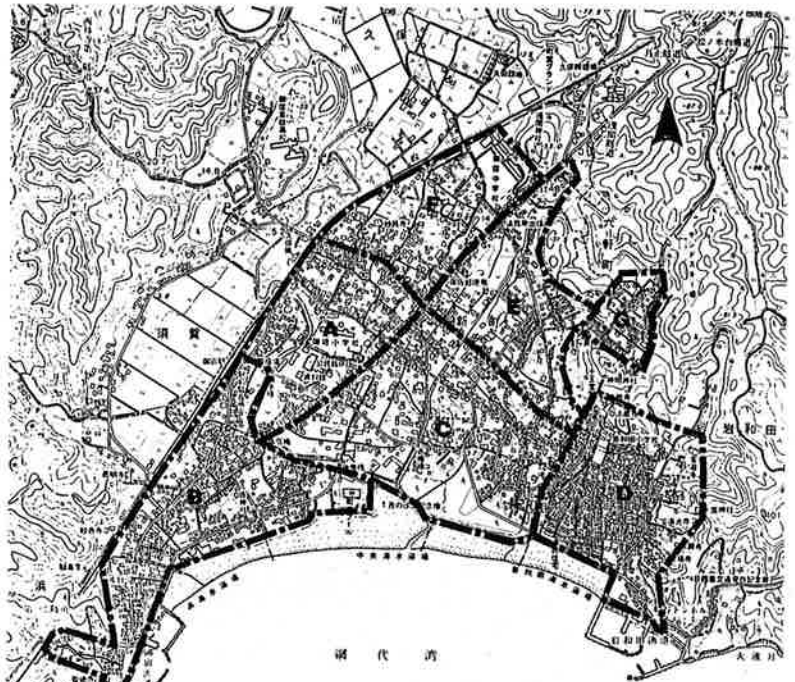
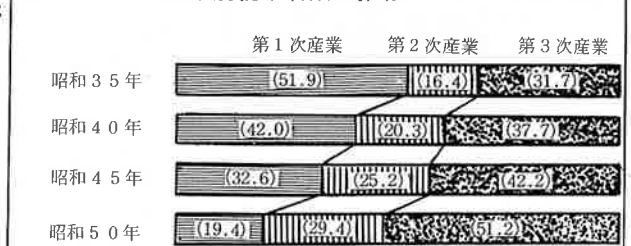


図1-2 産業別就業者数の推移

資料：国調



③ 海浜地域 御宿港から岩和田港の間に広がる砂浜と砂防林。

④ 山林 丘陵地一帯

1~2 市街地の地区別整備

の課題

外房線から網代湾までの間に立地する現市街地を対象に、市

街地形成の歴史性、類似性等を勘案し道路、河川等地形地物によって右図のように区分して調査を実施した。その結果による各地区の整備課題は次のとおりである。

総合整備課題

A地区

駅、庁舎、小学校、商業施設等が集積し、町の中心的位置を占めると同時に、町の玄関でもある。従って都市整備効果が最も高く、都市施設の整備を図ると共に、良好住宅地の維持、拡充を図る。

B地区

海浜部に隣接する延長が長く、観光立地は優れているが、漁港、民宿、ホテル、住宅、店舗が混在し、かつ老朽家屋が多く、景観の阻害、災害時の防災、通過交通の弊害等の問題が掲げられる。従って民宿のまとまり、道路の整備を中心に土地利用の純化によって生活環境、観光利用の整備を図る。

C地区

北側に国道が走り町の中心的商業地を形成する一方、南側は松林を含む海浜部に面し、生活の利便性と自然環境に恵れ、市街地内にも緑が豊富である。町中の貴重な緑を面的な保全によって環境と景観の維持を図る。またまとった空地は住民の利用できる施設と緑の創出をめざし、夏期には観光レクリエーション施設の一環とする。

D地区

旧くから細街路がよく整備され街区割が整然としているが、宅地内建ぺイ率が高く、道路に面する緑が非常に少ない。民宿が一番多く密集して夏季には賑やかだが、それ以外の時期には静かな漁村風景を呈している。

E地区

全体に緩い南斜面の地形で、民宿も少なく緑の多い閑静な住宅地である。部分的に開発された宅地内は、細街路も整備されている。住宅地として生活基盤施設を整備し、空地の計画開発を誘導する。

F地区

田、畑が徐々に宅地化され、古い農家と新しい住宅が並び、敷地規模は比較的大きく、ゆったりとした市街地である。細街路の整備と共に農地のミニ開発を防止し、良好な郊外住宅地とする。

G地区

旧い市街地から離れ独立した市街地となっているため、生活利便施設から遠く不便である。E地区の整備と関連を持たせ、日常生活施設の整備を図る。

久保・矢田・太子堂面地域

を求め 合いの会開く

久保矢田、太子堂面地域は、最近急テンポに宅地化が進んでいます。もともと農地であったところだけに、道路、給排水等住宅地としての要件に欠けているだけでなく、宅地、埋立地、農地等が混在しているためこのままですと、いろいろと問題の生ずる恐れもあります。

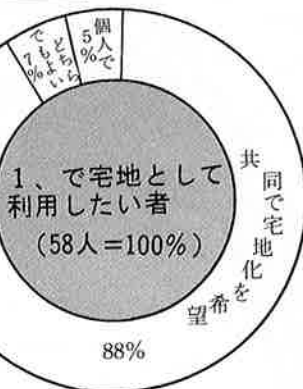
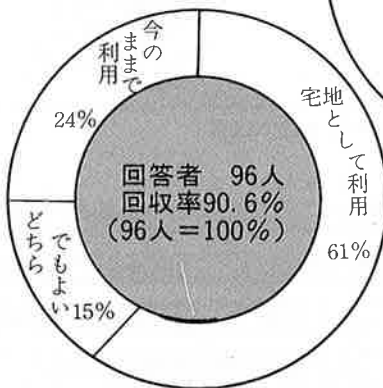
議会等でも、この地域を今のうちに、町が計画的に整備できないか、という意見を出されていますが、この地域全体が民有地であることから、どのような計画を立てるにしても、当然のことながら所有者の意志にもとずい

て、決めていくことになりましたので、その合意ができない限り計画を進めることはできません。そこでまず関係者の意見を聞いて、良い方向を見い出そうということから、六月二十二日、公民館に於て、所有者による第一回の話し合いの会を開きました。

当日は地主関係者のうち、二十五名の方が出席すると共に、町から町長、企画調整室長及び担当者が出席し、昨年行なったアンケートの結果や、整備を行う場合の基本的な方法等について、説明を行いました。

矢田・太子堂面地区所有者アンケート調査結果

1. 今後の土地利用について



2. 宅地として利用する場合

合理的な整備 地権者と話し

宅地化が進む
矢田・太子堂面地区



このあと意見交換があり、この計画を進める上で、最も大切なことである、所有者の意志統一、更に合理的な整備手法等について、協議が必要ということになり、所有者百十七人の中から代表者を選んで、今後話し合いを進めていくことになりました。

「がけ条例」とは!?

千葉県建築基準法施行条例、第二章「がけ付近の建築物の敷地等及び大規模な建築物の敷地と道路との関係」の第四條に

「がけ付近の建築物の敷地等」という条文があります。これを、通称「がけ条例」と呼んでいます。

第四條には、

「がけ（傾斜30°、高さ2m以上、擁壁も含む）の上に建築する場合は、がけ（擁壁）の高さの1.5倍、下に建築する場合は、がけ（擁壁）の高さの2倍の距離以内に、居室を有する建築物を建ててはならない。」とあります。（下図参照）

ただし、次のような場合はその限りではありません。

- 一、がけの下に建築物を建築する場合において、その主要構造部が、鉄筋コンクリート造、または、鉄骨鉄筋コンクリート造であり、がけの崩壊に対して安全であると認められるとき。
- 二、建築物を建築する場合には、二、建築物を建築する場合には、において、建築物の位置が、がけから相当の距離にあり、がけの崩壊に対して安全であると認められるとき。

三、構造、耐力

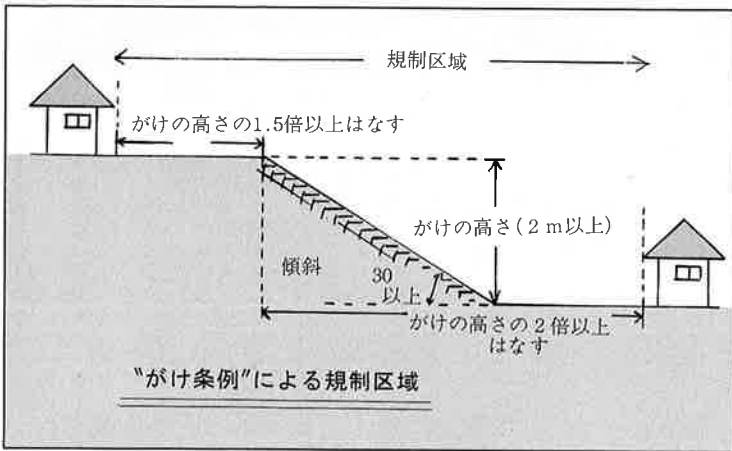
上、安全な擁壁が設置されているとき。

四、がけの形状及び土地により、がけの崩壊のおそれがないと認められるとき。

—○—○—○—

御宿町においては、国鉄外房線より東側（海岸寄り）の区域に、建築物を建築する際に、建築確認申請書を必要とします。

西側の区域は、工事届のみ提出。がけ付近、あるいは高い擁壁のそばに、将来家を新



築、増築しようと考えている方は、設計するときに十分以上のことを、考慮に入れて、また不明な点は、大原土木事務所との建築主事に相談し、指示を受けるよう、お願いします。

※この他に、御宿町では、急傾斜地域に指定されている場所が、数ヶ所あり、これについては、別の規制がありますので、ご承知おき下さい。

御宿町産業建設課 建築係

一般会計一千七百八十三万円を追加

町議会第二一回定例会

御宿町議会第二回定例会が六月十八日に開かれ、御宿漁港改修工事請負契約締結（予定価格が三千万円以上の工事については、町条例により、議会の議決を要することになっていますが）、一般会計補正予算など五議案が提出され、いずれも原案どおり可決されました。

また、審議に先立ち、五月末に実施された農漁業先進地視察の報告と、県町村議会議長会より自治功労者として表彰された

石田行雄議員に、賞状が伝達されました。

御宿漁港改修事業は、昭和三十九年に築港された新港が、老朽化したため、今年度より昭和六十二年度までの六カ年間で、物揚場の新設、改良、防波堤、船揚場の改良に、総工費四億円が投じられます。

今年度は、物揚場の新設、改良で、三千六百五十万円の工事が

費となりました。

一般会計の補正予算は、▽土地改良事業補助金として上布施地区に、七百八十万円▽同じく高山田堰田地区に、七百三十五万円▽町営運動場舗装工事に、百三十五万円——などで、一千七百八十三万円を追加し、今回の補正により、今年度の一般会計の予算総額は、十四億四千二百三十三万円となりました。

視察報告

御宿町議会議員 関野正治

去る五月二十五日より、二泊三日の日程で、私達議員団は、みちのくへの旅立ちをしました。その目的は、これからの農漁業のあり方について、先進各地の視察であります。

第一日目は、国立公園陸中海岸の玄関口である岩手県は気仙沼市より、陸前高田市を経て、大船渡市末崎にある岩手県栽培漁業センターを訪問しました。このセンターは、沿岸漁業の

振興のため「つくり、育てて、獲る漁業」を推進する拠点であります。

この施設は、国の補助事業により総工費十六億円かけて建設された近代的な諸施設の整備されたものであり、事業内容は、あわび、ヒラメ、鮎等の種苗を生産、育成させ、その稚魚、稚貝等を傘下の漁業組合に配分、放流させるものであります。岩手県をあわびの年間水揚高



岩手県栽培漁業センターを視察

は約六百万トン、二十七億円といわれ、今後更に栽培漁業により、生産高の安定と、増産を計画しているといわれます。

稚貝放流も五十八年以降は、現在放流予定数量の二倍を計画し、既に種苗も確保され、順調に飼育されているのを視察し、うらやましく感じた次第です。

陽も西に傾く頃、栽培漁業センターを辞して、製鉄で名高き釜石、鈴木総理の出身地である陸中山田を経て、宮古に着き宿泊する。

第二日とも、真夏のように陽ざしはつよ。陸中国立公園の

海岸線は長く、約百五十キロと大きく。ちょうど中央地点に位置する隆起した景勝地、浄土ヶ浜に立ち寄る。

朝日をうけて、白色紋流岩の岩肌と、赤松の幹、葉の緑、そして群青の海。その調和は素晴らしく、陸中ならではの海食風景であります。

通年観光地ではありますが、特に夏の海水浴場として盛況と聞く。浜は、掃き清められたように、チリ一つ見当たらない。

これより海岸をはなれ、盛岡めざして進む。途中、小岩井農場で小休止。第三の訪問地、北上盆地にある、和賀町役場を訪れる。水田利用再編による、互助方式の生産組合のあり方について、転作の集団化がどのように進められているのか、実態を見聞するものであります。

和賀町の農家は、総人口約一万五千人に対し、一万五百人を数え、純農村地帯であり、北上盆地の農耕地は、見渡す限の広広々とした田園風景であります。

互助方式による集団化の特徴は、団地化加算制度の奨励金を、農家の全部が受けられるように団地化をすすめる、休耕地を生産組合に預託し、耕作させるものであります。

作付けされた小麦の集団栽培

地や、大型農耕トラクターの修理工場等視察する。

大型農家が多く、本町農家と比較出来ないが、現在布施地区の土地改良基盤整備事業に伴う工事完了後、転作が義務づけられる以上、共同耕作を可とするならば、大いに役立つと思われる。

町長日記

去る五月二十五日より三日間、本年度の議会視察は農業を中心とするもので、岩手県大船渡市にある県営の栽培漁業センターと、同県和賀町の互助方式による集団転作事業の二点であった。

第一日目の栽培漁業センターは、その規模において全国一を誇るもので昭和五十二年に用地取得、昭和五十六年まで十五億四千万円を投入、生産計画としては、アワビ、ウニ、ホッケイエビ、ヒラメ、アユの種苗を生産し、各漁協に配布し、

アワビは、昭和五十八年度まで一千万個の種苗生産、ウニは今年度十萬個を生産開始し、昭和五十九年までには五十萬個の種苗生産を計画している。

和賀町視察を終えて、夕暮れ、花巻温泉郷に着き、旅装を解く。ハード・スケジュールであった二日間の視察も終わり、第三日目の帰りの日である。

快晴に恵まれ、花巻をあとに南下すること一時間、平泉に着く。

藤原三代の栄華を極めた文化

ホッケイエビ、ヒラメ、アユについては、昭和五十九年度までに五十萬個の生産目標で、またサケ、マスを対象として宮古市と久慈市に分場がある。

もともと岩手県は典型的なりアス式海岸が多く、静かな水面で各種養殖事業に適しているが、我が国の漁業が昭和五十年代に入り二百海里経済

水域の時代を迎え、沿岸漁業の見直しとなり、「作り、育て、獲る」といわれる栽培漁業が新しい流れとなってきたとき



御宿町長 高梨 秀治

の拠点、天台宗東北大本山関山中尊寺に詣でる。杉木立のおいしげな境内を巡り、全色堂を拝み、しばしの間、藤原文化を思う。

義経主従の奮戦した衣川の古戦場の見える展望台で休む間もなく、平泉をあとに、日本三景の松島へ向かう。

伊達家の菩提寺瑞巖寺を探勝

参詣し、松島の船めぐりを最後に帰路につく。

今回の視察は、多忙のところを町長も参加され、議員団同様、農漁業の問題点を直接見聞されました。

これがため、今後の施政上、大いに役立つものと成果を期待する次第です。

水産資源を培養育成する上で大きな可能性が期待される。

第二日目は、互助方式による集団転作事業の視察で、視察地の和賀町は、面積が御宿町の十一倍、人口一万四千七百人、農工一体の田園の町づくりをめざしている。

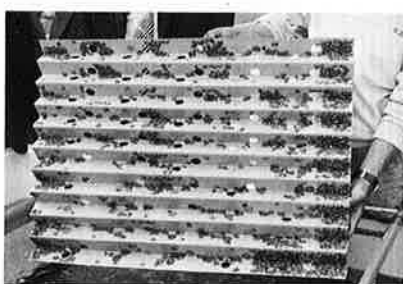
基幹産業の農業は、水田二千

議会視察に同行して

五百十八ヘクタール、転作面積四百九ヘクタール、転作率十六%、一戸当り耕地面積は一、六ヘクタールで、岩手県平均を上回る。

水田の大部分は三十アール区画に整備され、大型機械の利用がすすんでいる。

水田再編第一期対策では、転作を個人割当するも、互助制度



アワビの稚貝

を導入し、転作の集団化を進めたが、第二期対策では、転作面積の拡大とそれに伴う奨励金の減額が実施され、これを補う意味で団地化加算制度が新たに生まれたが、この団地加算をもらえるような転作をしなければ、大きく農家の損失となるわけで、そこで和賀町では、農協等関係

を導出し、転作の集団化を進めたが、第二期対策では、転作面積の拡大とそれに伴う奨励金の減額が実施され、これを補う意味で団地化加算制度が新たに生まれたが、この団地加算をもらえるような転作をしなければ、大きく農家の損失となるわけで、そこで和賀町では、農協等関係

機関と相談し、出来るだけ農家の利益が確保される転作をさせたいと、第二期対策では、互助制度を存続させ、転作の集団化、団地化を図り、団地化加算をほとんど農家がもらえるようにしたと云うことです。

このため四十九年、町の農協の共同出資により設立した農業機械化公社の、共用農業機械が

活用され、麦、牧草などの集団転作の推進に大きく役立っています。

七十ヘクタールにおよぶ麦の転作地にて、機械化公社の職員の説明をうけましたが、転作奨励金は農家がもらい、これをもらうための転作そのものは機械化公社が作業し、作物の売上げは機械化公社のものになるというシステムですが、しかし、公社の経営は大幅な赤字ということで、本来の目的外であるが、冬の除雪作業の収入で辛うじて経営が成り立っているようです。

これだけの広い整然と区割された転作面積と、大型機械の活用があっても、なお赤字が避けられない農業経営の難しさがそこにあり、これからは一層農業者、関係機関、団体の幅広い英知を結集し、生産性、労働報酬の高い地域農業の形式が望まれる。

このため四十九年、町の農協の共同出資により設立した農業機械化公社の、共用農業機械が

町の話

第15回夷隅支部 消防操法大会



第八分団の精鋭
小型ポンプ操法



第二分団の精鋭
ポンプ自動車操法

指揮者 吉野孝一
 一番員 白鳥毅
 二番員 吉野徳夫
 三番員 吉野善孝

○小型ポンプ操法(実谷)
 指揮者 吉野孝一
 一番員 白鳥毅
 二番員 吉野徳夫
 三番員 吉野善孝

第十五回夷隅支部消防操法大会が、七月二日、岬町総合グラウンドで開かれ御宿町からは、ポンプ自動車操法の部に、第二分団(新町)が出場、小型ポンプ操法の部には、第八分団(実谷)が出場しました。

第二分団(新町) 第八分団(実谷) が 出 場

て、約二カ月も夜間訓練に励み、その成果を、披露しました。消防団員の消防操法技術の向上と、土気高揚を図り、それにより地域防災体制の確立を期することを目的とした大会、出場した選手達に、惜しめない拍手がおくられました。

- ポンプ自動車操法(新町)
- 指揮者 峰島洋司
- 一番員 永井幸成
- 二番員 岩瀬正昭
- 三番員 鶴岡操

三百五十名を集め、夷隅郡婦人大会開く



御宿町公民館

小雨降る七月四日、御宿町公民館で、第三十二回夷隅郡婦人大会が、郡内の婦人会員三百五十名を集め、開催されました。「明るく住みよいふるさとをつくるため、婦人会活動を推進しよう」など、三つのスローガンを掲げて、各地区の婦人会の実績発表を行いました。また、「つらばり時代の親子関係」と題した講演や、舞踊や歌などのレクリエーション発表会も行なわれ、内容のある大会でした。

夷隅郡市小学校

陸上競技大会

六月九日、大原町営競技場で、夷隅郡市小学校陸上競技大会が開催されました。

参加校は、三十一校。町内からも、御宿、岩和田、布施小学校の代表が出場、女子六十メートルで、岩和田小学校の高梨恭子さんが一位、走り高跳びでも、御

おりです。(八位まで表彰)
(御宿小学校)

走り高跳び一位 佐藤義幸
男子
1,000M競走 四位 君塚和久
60Mハードル 四位 牧野裕一
80M競走 七位 小山武治

健闘しました!!

若い仲間 ②



御宿ミュージックサークル O・M・C

O・M・Cといっても知らない人が多いと思います。これは、音楽好きの仲間たちが集まって作っているグループの名称です。

現在、高校生八人、中学生九人が、所属しています。サークルの目標は特にきめていませんが、一生懸命練習して、その成果をコンサートと

いう形で、皆さんに見てもらおうということ。また、練習の中から、人との輪をひろげ、音楽の楽しさを味わっています。コンサートは、年に二回を目標にしています。

隔週の日曜日(コンサートが近くなると毎週)午後二時から、公民館の視聴覚室と、大ホールを借りて、ギター、ピアノ、ドラムスを練習しています。音楽に関心のある方は、一度コンサートにおいでください。(O・M・C 天津 利男)



入賞した児童
(上から御宿、岩和田、布施小)

お母さんガンバツテ

御小児童愛護会

バレーボール大会



400Mリレー 四位 御宿小学校
高橋拓也 君塚正幸
熊谷 薫 牧野裕一
(岩和田小学校)

走り高跳び 四位 大野利広
男子
ソフトボール投げ
七位 吉野雄一

女子
60Mハードル 二位 高梨恭子
800M競走 三位 高梨裕子
ソフトボール投げ
三位 市東千恵美

走り高跳び 四位 井ノ内恵子
(布施小学校)

男子
1,000M競走 五位 渡辺達也
60Mハードル 六位 小林良英
ソフトボール投
六位 渡辺和弥

女子
走り高跳び 三位 井上真奈美
走り幅跳び 八位 三上範子
400Mリレー 六位 布施小学校
井上真奈美 柴崎智子
鈴木美佐 三上範子



優勝した浜区のお母さん達

御宿小学校児童愛護会、部落別バレーボール大会が、六月二十一日、同校体育館で開催されました。雨にもかかわらず、集まったお母さん達は、見事な試合を展開。試合は、六チーム総当たり制で行なわれ、新町、浜、六軒町が、四勝一敗の同率となり、再試合の結果、浜チームが優勝しました。日頃、運動をする機会の少ないお母さん達に対する、子供達の明るい声援が、印象的な大会でした。

優勝 浜 区
準優勝 新町区
三位 六軒町区

献血者名簿

氏名	住所	血液型
神定和美	須賀299	A
佐藤達男	" 313	A
神定正寿	" 569	A
石井一恵	浜 1712	B
五十嵐義昭	" 171	B
三上信雄	" 1715	O
峯岸正弘	高山田2092	A
井上ちい子	久保1997	B
塚越増江	" 2200	O
古山八重子	" 2469	B
松井郁子	" 2479-2	A
高梨千枝子	" 2162	A
山信田八重子	" 389-2	AB
井上晴江	" 2080	O
江沢弘	" 2227	AB
嶋田敏通	" 598-1	A
三上悦子	新町273	AB
井上早苗	" 212	O
鈴木隆子	" 231	O
中島マサ子	" 739	O
吉野二三	" 533	A
岩瀬栄一	" 530	O
村田一雄	" 276	O
吉野長康	" 308	O
植村政信	" 417	O
村田礼子	" 274	A
石井登志子	六軒町395	A
秋場元子	" 433	B
高梨由利子	" 429	B
多賀孝雄	" 488-14	O
花崎実	" 270	O
石田義広	" 156-9	A
野村幸枝	岩和田940	B
永野光子	" 932	O
山崎うめ子	" 949-3	B
斉藤洋子	" 946	O
野村はる江	" 940	AB
木原政吉	" 866	A
金井紀美男	" 990	B
吉野つる	実谷221	O
高橋敬乃	上布施810	O
石井高晴	" 1944	B
吉野由美子	" 800-3	A
鈴木郁夫	" 3470	A
恋塚静江	町 外	O
江沢久子	"	B
森川茂	"	A
山口良雄	"	A
藤原勇	"	B
鈴木春雄	"	A
江沢輝明	"	AB
貝塚夕子	"	A

愛の献血ありがとう



献血手帳は大切に!!

六月二十四日に、今年一回目の集団献血が行なわれ、五十二名の方が御協力くださいました。七月一日から三十一日までの一か月間「愛の血液助け合い運動」が、全国的に展開されています。

この運動は、血液に対する正しい知識と献血の意義を理解していただき、県民の方々に献血への参加を呼びかけるものです。

最近の交通事故の多発、輸血を必要とする疾病の増加などにより、血液の需要はますます増大しています。

特に、夏季は、輸血用血液が不足気味になりますので、今回の愛の献血は、有効に利用されます。

※献血手帳は、大切に保管してください。



▶ 献血前に健康相談

電話局からのお知らせ

一、プッシュホンの料金が値下げになり、二つのタイプになります。(八月一日より)

この機会に、是非御利用下さい

現在

プッシュホン
(短縮ダイヤル付)

月額一、三〇〇円

八月一日より

短縮ダイヤル付プッシュホン
(現在と同じタイプ)

月額一、一五〇円

短縮ダイヤルなしプッシュホン

月額 五五〇円

詳しくは、勝浦電報電話局まで
(〇四七〇七一三―二九九一)

ろ過装置も新しく

町営プールオープン

町営プールが七月四日、営業開始しました。
今年、みなさんに安心して泳いでいただけるよう、ろ過装置

を取り替えるなど、きれいな水の確保に努めております。
※夏休みとともに、町内の子供たちの利用が多くなります。

泳ぐ前は、必ず準備体操をしましょう。また、小学校三年生以下の児童には、付き添いが必要です。

海洋センター NEWS

▼低学年は幼児用、高学年は25mプール



小・中学校の水泳教室始まる

六月から開設した海洋センタープールは、連日小・中学校の水泳授業に利用されています。

学校では、全生徒に指導するため、時間割を変更し、週二時間程度の水泳指導を行なっています。

上屋根付ですので、曇りの日でも館内は暖かく、六月の平均水温は、二十七度でした。

夏休みに入ってから、各学校、子供会などの利用計画がありますが、一般の団体で利用希望がありましたら、お早めに海洋センターまで御連絡ください。

海洋センターは、電話 四一四三

▲今日は板を
使って

※町内の方は、無料で利用できます。(但し十人以上の団体)

○ ○ ○
体育館は現在、夜間の利用者が多く、空手道クラブ、バレーボール愛好会、体育協会卓球部などが夜遅くまで汗を流しています。館内の体育設備は、バスケットボール、バレーボール、卓球、バトミントンについては、用具が完備しておりますので、お気軽にご利用ください。
町内の方は、無料です。

○ ○ ○
七月の大会(海洋センター)

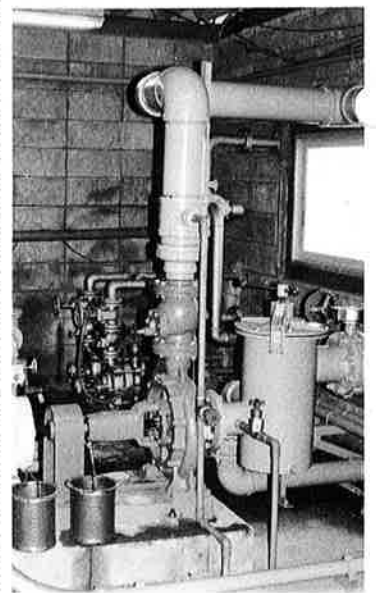
七月四日 御宿町卓球大会

七月十日 郡民体育大会

剣道(体育館)
水泳(プール)

七月十五日 青少年のつどい大会
○体育館は、午後九時まで利用できます。

○適度な運動で、夏バテ対策



▲新しくなったろ過装置

ばい菌は水に流して!

8月2日～8日 食品衛生週間

8月は食中毒が多く発生する季節。高温多湿のいまの気候が微生物の繁殖に適しているからです。使い終わったまな板やほうちょうをそのままにいませんか。ばい菌の増殖を防ぐには水洗いだけでも効果があります。手や調理器具を清潔にして、食中毒を予防しましょう。

「飲酒運転・暴走族追放を決議」

御宿町
議 会

五月一日から県下一斉に、飲酒運転追放運動が実施されていますが、交通事故は後を絶たず、千葉県においては、死亡事故のうち飲酒運転に基因する率は、

全国一という状況にあります。また夏を迎えて、暴走族による迷惑行為が発生することも予想されます。御宿町議会では、六月十八日

定例会において、安全で明るい町づくりにまい進するため、「飲酒運転追放・暴走族追放に関する決議」をしました。

を着用しましょう。
○自転車に乗るときは、ブレーキ等の整備をよくして、交通ルールを守りましょう。
《暴走族を追放しよう》
○子どもが無断外出や外泊をしないよう、ふだんから行動に気をつけましょう。
○暴走を「しない」「させない」「ゆるさない」を実行しましょう。
○安易に車を買ひ与えないようにししましょう。
○車のキイは保護者が保管し、必要以外の使用を禁止しましょう。

夏の交通事故防止運動

7月21日～8月20日

夏は、暑さや睡眠不足からくる過労や、気のゆるみ等から、運転中に思わぬ交通事故を起こすケースが多くなります。

このため、警察では七月二十一日から八月二十日まで「夏の交通事故防止運動」を実施します。

事故のない楽しい夏を過ごすため、次のことに注意しましょう。

- ドライバーの皆さんへ
- 海水浴の帰りなど疲れたときは、運転を交



▲手をあげて横断します

まず右を見て…

母と子の交通安全教室

- スピードは控え目に、シートベルトを着用しましょう。
- 飲酒運転は、絶対にしないよう替するか、早目に休憩しましょう。
- オートバイ・自転車に乗る方へ
- オートバイ（ミニバイク）に乗るときは、必ずヘルメット

御宿、岩和田両保育所では、大原警察署の交通課長を招き、「母と子の交通安全教室」を開きました。

老人クラブ交通安全教室

六月二十四日、六軒町老人クラブの交通安全教室が、大原警察署の交通課長を講師に開かれました。

この安全教室は、大原交通安全協会に所属する、御宿町婦人交通指導員が、定期的に行なっているものです。

交通量の増える夏を前に、お年寄りには、熱心に指導を受けていました。婦人交通指導員は、保育所、小学校の子供たちの交通安全指導にも力を入れています。

大原交通安全協会
婦人部交通指導員御宿支部



熱心に交通指導を受けるお年寄り

交通事故発生状況		
昭和57年 6月30日現在		
	県内	町内
発生件数	8,176	15
死者数	183	0
負傷者数	10,331	21

新町二六〇 滝口 優子
六軒町三五九 坂倉 トヨ
須賀一八五 井桁 正子
久保二六四二 松本美津子
上布施二二五五 佐藤恵美子
実谷二二八ノ一 君塚みさ子

◎ご利用下さい (各種相談)

健康相談

一般住民対象

八月二日(月) 実谷区民館

布施地区 新久井青年館

八月二十六日(木) 御宿地区 保健室

乳幼児相談

一歳未満の者

八月十日(火) 午後一時三十分

公民館

母子手帳持参

血圧相談

一般住民対象

八月十三日(金) 午前九時三十分

公民館

精神衛生相談

一般住民対象

八月二十四日(火) 午後一時三十分

公民館

以上詳細は、住民課まで

町民相談

行政についての疑問等

毎月一回、土曜日に、町長が相



談に応じます。午前九時〜正午

農事相談

農業経営・農地等でお困りの方

農業委員が相談をお受けします。

毎月一回、農業委員会開会日

午前九時〜正午。

社会福祉センター 和室。

詳細は、農業委員会事務局まで

○各相談日は、有線放送等でも

お知らせしております。お気軽

に、ご利用下さい。

身体障害者会

巡回相談会の実施について

身体障害者(児)の自立・更正に

必要な判定・相談を総合的に進

行ない、援護の万全を期するため

の巡回相談会が、つぎのとおり実

施されますので御利用ください。

○日程

(1)日時 八月四日(水)

午前九時三十分から

午後三時三十分まで

(2)場所 大原小学校講堂

○相談内容

手帳の申請相談。職業相談。

身体障害児医療、補装具、施設

入所等申請相談。その他。

※相談会は、予約制です。

御利用希望の方は、住民課また

は夷隅支庁社会福祉課までお申

し込みください。

福祉年金を受けとったら、国民年金証書を提出しましょう

福祉年金を受けている人は、八月の支払いを受けたら、ただちに国民年金証書を役場に提出してください。

八月の支払いは、十日からです。

町では、毎年一回八月に、本人、配偶者、扶養義務者の所得を調査し、県へ提出しなければなりません。

所得の申請をしていない人や、国民年金証書の提出が遅れたりしますと、十一月支払いの年金が、受けられないことにもなります。

また、新たに恩給や、遺族年金等を受けるようになった人は、申し出てください。

(役場住民課 年金係)

国民年金 標語募集

千葉県国民年金協議会では、国民年金推進事業の一環として、県民の国民年金制度に対する認識を深めることを目的とし、つぎの要領で標語を募集します。

募集期間 昭和五十七年八月一日から八月三十一日

(一)募集要領

●作品の内容 国民年金制度に対する認識を高めるもので、標語には、「国民年金」のは「年金」の字句を入れ、自作未発表のものに限る。

(二)応募方法 ア、応募作品は、一人二点以内 イ、応募には、官製ハガキを用いる。

(三)表彰及び発表 ●表彰及び発表 (一)表彰 一位(二点) 賞状 賞金2万円 二位(一点) " " 1万円 三位(一点) " " 1万円 佳作(五点) 記念品

(二)発表 入選者には、直接通知し、機関紙「さんらい」(十一月発行)に掲載する。

使用する。ウ、住所、氏名、性別、年齢、職業を記入する。エ、応募作品は返付しない。オ、応募先 〒二六〇一九一 千葉市市場町一ノ一 千葉県国民年金協議会

(三)締切 昭和五十七年八月三十一日 (三十一日の消印のあるものは有効)

△ 水道料金に関する事

△ 給水装置工事に関する事

△ 水道工事店に関する事

△ 水質に関する事

△ 漏水などに関する事

△ そのほか水道に関するいろいろな質問や意見などご遠慮なく係までお寄せください。

御宿町水道課

☎047068-2511

水ももさぬチームワークで水づくり



こんなとき、水道の届出と、お申込みご相談に応じます。

△ すぐにお届け、お申込みください。

1、新しく家を建てられるとき

受験案内

就学義務猶予・免除者の 中学校卒業程度認定試験

この認定試験は、病弱・発育不完全、その他やむを得ない事由のために義務教育諸学校に就学することができず、就学を猶予または免除された者等に対し、中学校を卒業した者と同等以上の学力があるかどうかについて認定試験を行い、合格者に高等学校入学資格を与えるものです。

(一) 旧尋常小学校または旧国民学校への就学猶予または免除者も含む)

(二) 願書受付期間及び試験期日

昭和五十七年八月十一日から九月十日までに県教育委員会に提出。試験期日は、昭和五十七年十一月五日(金)です。

(一) 受験資格

昭和五十八年三月三十一日までに、満十五歳以上の者

資料館長に岩淵正道さん

四月から空席となっていた御宿町歴史民俗資料館長に、久保の岩淵正道さんが、七月一日付で就任しました。

また、町史編纂委員にも選任され、町史の作成に携わることになります。

表彰

六月二十八日 大原交通安全協会総会において
大原警察署長から感謝状
○ 上布施一四一 井上 覆さん
大原交通安全協会副会長として交通安全に貢献

○ 大原交通安全協会 御宿支部 優良運転者表彰
○ 高山田五五二 嶋田梅男さん
○ 須賀 四三五 野口一夫さん
○ 久保二〇四五 松本忠一さん
○ 浜 四四五 松本謙蔵さん
夷隅郡町村会自治功労者表彰
○ 御宿保育所 保母塩原幸子さん
○ 保育所 嶺島正子さん



★★ おめでた ★★

四月届 男3 女5 計8

区名 出生児 性別保護者
須賀 深井 麻予 女 繁和
" 渡辺 誠之 男 正実
" 石井 茜 女 豊彦
" 渡辺久美子 女 篤
久保 石井 雷太 男 長
" 白井 考美 女 達也
六軒町 飯村 友美 女 成一
実谷 君塚 朗人 男 守孝

★ おくやみ ★★

五月届 男4 女3 計7
区名 死亡者
新町 三木 かつ 75
六軒町 長谷川 進 77
" 江澤 一雄 54
岩和田 貝塚 定雄 56
七本 吉野 邦子 29
実谷 君塚 賢治 82
上布施 関野 うし 81

千葉県町村会議長会より
自治功労者表彰

○ 御宿町議会議員 石田行雄さん

善意

新町二三一 鈴木たか子さん
タオルケット 六枚
須賀五六五 伊藤あや子さん

俳句教室

短夜や疲れ臥す身に浪音も
沖繩の玉砕の日なり今日の日を
父の日や父は忘れてゐたりけり
庭つたひ孫の手をとり枇杷をもぐ
トンネルを抜けてまばゆき百合の花
青空が似合ひしねむの花盛り
二つづつ玉葱吊られ雨の軒
梅雨晴間陽を逃がさじとどと干す
紫陽花や海女のたつきの通ひみち
色別に名づけてもらひ花菖蒲
梅雨となる普請の音しばし絶え
一湾にならぶ漁火早や五月
勢いっぱい子供囃子や海びらき
そと孫の夏休み待つ老ごころ
戻り海女頭上すれすれつばめとぶ
木がくれに枇杷あかるみて屋敷神
舟少し引揚げ岬の男梅雨

おんじゆく俳壇

短夜や疲れ臥す身に浪音も
沖繩の玉砕の日なり今日の日を
父の日や父は忘れてゐたりけり
庭つたひ孫の手をとり枇杷をもぐ
トンネルを抜けてまばゆき百合の花
青空が似合ひしねむの花盛り
二つづつ玉葱吊られ雨の軒
梅雨晴間陽を逃がさじとどと干す
紫陽花や海女のたつきの通ひみち
色別に名づけてもらひ花菖蒲
梅雨となる普請の音しばし絶え
一湾にならぶ漁火早や五月
勢いっぱい子供囃子や海びらき
そと孫の夏休み待つ老ごころ
戻り海女頭上すれすれつばめとぶ
木がくれに枇杷あかるみて屋敷神
舟少し引揚げ岬の男梅雨

佐藤 笑人
石井 たま
曾根 黙歩
原田 光子
猪鼻 とき
市原 さき
猪鼻 幸衛
今井 アキ
伊藤十九二
河崎千鶴子
齊藤 月子
石井 江津
河崎 康代
恋塚たきお
土井 久恵
岩瀬 京子
石田ゆき緒

タオル十五枚 毛布二枚
○ ホームヘルパー訪問家庭に寄付
訂正
六月号で結婚相談員吉田操さんの住所、電話番号が違っておりました。訂正し、おわびいたします。

人口

5月末現在
男 3,978人
女 4,389人
計 8,367人
世帯 2,450世帯

発行 千葉県御宿町
発行責任者 高梨 秀治
編集 新藤 研